

◆第4回 説明文の分析的読解（4）／語句4（似た意味を重ねた熟語）

文章題では説明文を学習します。この回では、前回と同様、説明文を読むときの基本となる、話題、筆者の主張、具体例、段落構成について学習します。また、指示語についても学習します。

語句は似た漢字を重ねた熟語の学習をします。ここでは、前回と同様、二字熟語の組み立てについて学習します。

◆第5回 説明文の分析的読解（5）／語句5（対義語 類義語）

文章題では説明文を学習します。この回では、具体例を通して筆者の主張をさぐることがテーマです。まずは具体例の内容をしっかりとさえましょう。

語句は対義語・類義語の学習をします。漢字で書けるようにするだけでなく、意味もいっしょに覚えましょう。また、実際に例文を作成して、類義語の微妙なニュアンスのちがいも意識しましょう。

◆第6回 物語文の分析的読解（1）／語句6（重箱読み）

文章題では物語文を学習します。この回では、物語文を読むときの基本となる、場面・心情について学習します。

語句は重箱読みの学習をします。漢字は、原則音読みは意味がわからないもの、訓読みは意味がわかるものですが、一部例外もありますので、ていねいに覚えていきましょう。

web 動画での学習には慣れてきましたでしょうか。動画を見て終わるだけでなく、必ず自分の力で解いて確認をしてほしいと思います。また、テキスト後半に収録されている「補充問題」にもぜひ取り組んでください。

動画視聴時のお願い

まずは自分の力で問題を解いてから動画を見ることをおすすめします。ただし、その単元の内容に関する予備知識が全くない場合は、動画から先に確認していただいて結構です。その場合、必ずもう一度解き直すとより定着が良くなります。また、先に問題を解いて間違えた場合も、動画を確認した後で解き直しをしてください。お子様が「解く→直す」の学習姿勢を4年生のうちに身につけることも大切です。

◆第4回 整数の計算Ⅳ

四則混合計算について学習します。正しい計算の順序を理解することは当然ですが、それを理解した上で「工夫して楽に計算する」考え方についても学習します。計算の工夫については、意識しなければなかなか気づきませんので、今後は常に「うまく工夫できないかな」という意識を持って問題に取り組みましょう。

○必ず押さえてほしい問題・・・**1**、**3**、**4**、**5**

○宿題・・・第4回補充問題

◆第5回 整数の逆算Ⅰ

計算の単元が続きますが、今回は「逆算」について学習します。動画で扱う問題はすべて文章題になっていますが、補充問題の**1**、**2**の計算も完璧にできるようになってもらいたいと思います。動画の問題については文章題ですので、必ず式と（必要であれば）ひっ算と答えをノートにしっかりと書いて解くようにしましょう。

○必ず押さえてほしい問題・・・**1**、**2**、**3**、**4**、**5**

○宿題・・・第5回補充問題

◆第6回 整数の逆算Ⅱ

前回に引き続き逆算の学習ですが、四則混合計算の逆算ですので、頭の中だけで考えるのではなく、ノートに式変形を書きながら計算してください。前回同様、動画で扱う問題は全て文章題ですので、先に補充問題の**1**、**2**に取り組んで計算の手順に慣れてもらおうと、動画の問題も理解しやすくなると思います。

○必ず押さえてほしい問題・・・**3**、**4**、**5**、**7**

○宿題・・・第6回補充問題

◆第3回 小数の計算(3) 数列(3)

① 【例題】と【練習】

【例題】はすべて動画が用意されています。

【例題1】 小数のわり算②・あまりを出す問題

小数÷小数のひっ算では、商の小数点は移動先の小数点の位置に合わせ、あまりの小数点は、わられる数の元の小数点の位置に合わせます。

【例題2】 小数のわり算③・商を四捨五入で求める

まず「およその数」の概念について説明しています。「切り捨て」「切り上げ」「四捨五入」の言葉の意味について、しっかり理解しましょう。そのうえで、商を四捨五入で求める場合の細かい注意事項について理解していきましょう。

【例題3】 周期に注目する数列

周期、すなわち「くりかえし」の個数が一定の場合、「くりかえし」の部分で区切って(グループでくくっていく)考えることが重要です。総和を求める場合は、周期の部分が何回くり返されているのかを考えます。

【例題4】 グループの個数が変化する数列

規則性を見抜くときにグループ分けしていくと規則を見つけやすい場合があります。

【例題3】のように各グループの個数がすべて同じ個数の場合もありますが、【例題4】のように各グループの個数の増え方などにきまりがある場合もあります。本問はグループの個数が1個ずつ増えていってる場合。さらに各グループの和が「三角数」になっていることにも注目しましょう。

各【例題】の動画を見て理解したら必ず【練習問題】に自力で取り組んで答え合わせをし、間違っていたらどこで間違ったかをよく確認して、再度解き直しをするということを徹底してください。わかりにくくなった場合は再度【例題】の動画を見てみましょう。

② 【練成問題】

【練成問題】はいくつか選択的に動画で扱っていますので、その問題についてはしっかりと理解をしてください。

②のような問題は頻出です。まずは計算してみて、一の位の変化に規則があるかどうかを見ていきましょう。

③の問題も頻出です。くり返しの部分が出るまで計算していきましょう。

⑧は、そのまま足し算の結果を出していても規則はみつかりませんが、ノートにたし算式のままたてに書いていくことによって、足される数と足す数に規則が見つかります。

③ 宿題などについて

【練成問題】の後【A問題】、【B問題】がありますが、ここは宿題となります。【B問題】はレベルの高い問題もありますが、がんばって取り組んでみてください。

また、小数計算の練習も各自進めていってください。